

Amir Tsarfati 氏 中東情勢アップデート 2017年 10月 14日公開
トランプ大統領のイラン協議に関する演説、アメリカのユネスコからの脱退、その他

.....
ダビデの町のそば、ガリラヤより、シャローム。アミールです。約束の時間より少し早いのですが、私はアメリカから戻って来たばかりで、時差ぼけの為、夜中の12時からずっと起きていて、イスラエル時間の8時までは起きていられないと思うのです。きっと寝てしまうと思います。しかしながら、ここ数日の間に起こった、とても重要な出来事をお伝えしたかったので、早めにライブを行う事にしました。あとで、フェイスブックやユーチューブでご覧いただければと思います。それから、ユーチューブと言えば、多くの人が間違って他の人のチャンネルで私の動画を観ているようです。私はそれは構わないのですが、その方たちは私のチャンネルだと思っていたようなので、お伝えすると、唯一私が使用し、所有し、私のものであるユーチューブチャンネルは、「Behold Israel/ビホールドイスラエル」です。ですから、他の人のチャンネルで私の動画をご覧になっても、私は構いませんが、それは私のものではありませんので、それに対する責任は私にはありません。

では、始める前にお祈りしましょう。

お父様、

あなたの真実に感謝します。約束してくださった方は、確かに真実であります。アメリカからイスラエルへの帰路にも、私を守り、支えてくださってありがとうございました。飛行機のキャンセルや遅延、様々な事がありました。こうして戻ることが出来ました。全ては、あなたの恵とあわれみです。

お父様、世界中でさまざまなことが起こっています。お父様、今夜のこのアップデートを通して、あなたが栄光と誉れをお受けください。あなたに感謝し、あなたを祝福します。どうか技術的な面もすべて、あなたが整えてください。

感謝して、このお祈りをイエス様の御名を通して、お捧げいたします。

アーメン。

ということで、ガリラヤより、シャローム。アミールです。ガリラヤ湖の…下ではなく、すぐ隣です。私は疲れて見えるでしょう。それは自分でもわかっていますから、言って頂かなくても大丈夫です。夜中からずっと起きていますから、とても疲れています。現在はイスラエル時間の午後6時前です。ここ数日、ずっと時差ぼけと戦っていますが、大丈夫です。ここ数日の間に、いくつかの事が起こっていて、それに関して皆さんにアップデートしたいと思います。皆さんの多くがこれに関して、テレビやインターネットでご覧になったかと思いますが、それらを正しい視点からお伝えしようと思います。まずは、昨日ワシントンで起こった事についてです。トランプ大統領が、イランに関する彼の政策について、非常に重要な演説を行いました。長い間、アメリカの政権は、イランの政権を軽く扱っていました。そして、イランの方はそれを馬鹿にして、ジョークにしたり、核問題を解決しようとするアメリカの働きを、ほとんど嘲笑っていたのです。今日、我々が目にしている北朝鮮の問題は、誰もが警戒すべきことです。クリントン元大統領の時と同じ民主党、彼は北朝鮮に譲歩し、あちらにマデレーン・オルブライト（書記注：第20代アメリカ合衆国国連大使。在任期間1993.1.27~1997.1.21 第64代アメリカ合衆国国務長

官。在任期間 1997. 1. 23～2001. 1. 20 とともにビル・クリントン大統領政権下。)

を派遣、制裁を解除し、おかしな協議をもたらしました。それらは何の価値もありません。私たちの現状を見れば分かります。北朝鮮の指導者は、核能力を達成しただけでなく、全世界を脅迫しています。それと全く同じことが、イランの手に核兵器を与えると起こるのです。12～14 年前、もっと正確に言えば 20 年前、彼らが北朝鮮問題に真剣に向き合っていれば、今のような状態にはなっていなかったでしょう。まさに、これがイスラエルで我々が心配していることで、アメリカ、ヨーロッパ、ロシア、それからイランの間で起こっている事、あの協議はとんでもない協議でした。我々は反対だ、と世界に警告した協議です。誰も、その詳細を知ろうとしなかった協議。

「そんなこと、どうでも良い。早く協議に調印してしまおう。そして、脅威を抹殺しよう。」

…彼らは、それで抹殺していると思ったのです。まるで砂の中に頭を突っ込むようにして、イランが引き続き、核弾頭を搭載する弾道ミサイルの開発を毎日毎日行っている事実を、無視しているのです。皆さん、理解しておかなければなりません。イランは、あと数週間ほどで十分な核原料を所有できるところまで来ているのです。イランが抱えている問題は、その核原料を標的に届ける手段です。だから彼らは、弾道ミサイルが必要なのです。そして、イスラエルは初日から言ってきました。

「どれだけウランについて話し合っても、その協議の中に弾道ミサイルを含まなければ、何もしていないのと同じだ。」

またイランは、この全部に何度も何度も、繰り返し繰り返し違反しています。イランが、ドイツや他の場所から、核兵器を搭載できる弾道ミサイルの技術を得ようとしたという証言が、私たちの所にいくつもあります。そこで、ドナルド・トランプ大統領は、カメラの前に立って、一つはイランの違反を暴露しました。もう一つは、

「イランが世界にしたこと、特に、アメリカにしたことを、我々は忘れてはいない」

と言いました。テヘランのアメリカ大使館で彼らが行った事(書記注:1979年11月に発生した人質事件)、それから、ペイルートの海軍兵舎での事(1983年、アメリカ海軍兵舎爆破事件)、その他、まだまだあります。そして、トランプ大統領が言ったのは、基本的には、

「私は、この協議に満足していないだけでなく、」

言い換えれば、イランが違反していないと、自分に嘘をつくことなど出来ない。さらに、

「実際に、議会にイラン協議を持ち込んで、内容を変更するか、もしくはそれを破棄する。」

と。今、どれぐらいイランに圧力がかかっているか、皆さんも想像出来るでしょう。皆さんが理解しておかなければならないのは、ドナルド・トランプは昨日初めて、アメリカがイランに 17 億ドルを現金で支払ったのだと、全世界の前で公に暴露したのです。これは、私がここや他のメッセージでずっと言ってきた事ですが、アメリカのプライベートジェット機が、中央銀行を一つ一つ回って外資を現金でかき集めて、テヘランに持って行ったとは、物凄い恥なのです。これは間接的に、アメリカが知らぬ間に、世界最大のテロ支援国家になっている、ということです。17 億ドルの現金です。これがテロの支援目的で、追跡を避ける為でなければ、何故、彼らは現金が必要なのですか？彼が暴露したことのもう一つに、見ての通り、現在ヨーロッパは相当な圧力を感じています。彼らは、もはややりたい放題出来なくなりますから。ヨーロッパにとっては、イランと取引するチャンスだったのです。車の製造会社のルノー、飛行機製造会社、その他多くの、銀行や保険会社、石油会社、皆がイランと取引するために群がっていたのです。世界がインチキの協議を結んで、彼らにそれが可能になる瞬間を、彼らは待ち望んでいたの

です。ということで、現在、二つの事を目にしています。北朝鮮はドナルド・トランプに激怒しており、イランもまたドナルド・トランプに激怒しています。この組み合わせがとても興味深いですが、両方も、「大きいサタン」が降ろされ、小さいサタン、イスラエルが晒されるのを期待しています。とても興味深いことに、トランプ大統領も言ったのです。

「合意の後でも、我々はイランから『大きいサタン』と呼ばれている。」

彼らの頭の中は、何も変わっていない事が分かりますね。彼らは、ただ、もっと金持ちになっただけです。それだけです。ということで、昨日起こったのは、ベンジャミン・ネタニヤフの強硬派の大勝利です。彼は、数年前に両院合同議会の前で概要を描き、オバマ元大統領を激怒させたのです。

ここ数日の間に、イスラエルに関して国連で起こっているのは、これだけではありません。アメリカは、ついに国際連合教育科学機関、ユネスコの委員から外れる意思を明らかにしました。皆さん、理解してください。アメリカは、2018年の終わりに、自分たちはその機関から身を引く、と述べました。なぜ、そんなに先なのか？それは、それによってユネスコが、考え直すのに十分な時間を与えて、ユネスコが理に適った、事実に基づいた機関となる為です。現在あそこは、純粹に「イスラエルバッシング劇場」以外の何ものでもありませんから。理解するべきは、ユネスコは、ヘブロン（書記注：創世記23章）の族長の墓（書記注：創世記23章）は、パレスチナの継承の地だと決定したのです。ヤコブ、レア、セラ、ラケル。私には分かりません。ムスリムが、アブラハムを信じているのは分かります。でも、ヤコブ？本気ですか？これでもまだ足りなければ、そのユネスコが、神殿の丘と西壁もまたアラブ継承の地だと言いました。彼らは、イスラエルにとってどれほどの意味があるかには触れもせず、それどころか、彼らは、イスラエルはムスリムの地を「占領している」と言います。議論を呼ぶ決断は他にもたくさんあって、彼らが、現実からすっかりかけ離れているのが分かります。とても面白いのは、この事で思い出したのが詩篇129篇です。そこには、こう書かれています。

4 主は、正しくあり、悪者の綱を断ち切られた。

5 シオンを憎む者はみな、恥を受けて、退け。

（詩篇129:4~5）

美しいですね。イスラエルは、世界中の多くの人に憎まれています。しかし、主は正しくあられ、主はご自身の言葉で言われたのです。

「シオンを憎む者はみな、恥を受ける」

興味深いのは、私が、トランプ大統領が国連で演説するのを見るたび、また、彼のイランに関する昨日の演説を見た時、それから、ヘイリー大使が国連で、イスラエルに対してどれほど偏見が行われているかを話しました。彼らは、実際にシオンを憎む世を叱責し、その行いに対して、恥をかかせているのです。また、国連やこういった人たちが何の罰も受けずに、こんなことが出来ると考えている事自体、考えられません。勘違いしてはいけませんよ。主ご自身がイスラエルの潔白を証明されます。

いずれ、アメリカさえも、イスラエルの側に立つ大国として生き残らない事は、私たち全員が知っています。私は何度も何度もお伝えしていますが、エゼキエル戦争に、大国としてのアメリカは出て来ませ

ん。イスラエルが、ロシア、イラン、トルコその他から侵略され、攻められるとき、アメリカはそこにはいません。確実に、何か大きな事がアメリカに起こるのだらうという事は、分かります。そこで辿り着いたのは、昨日の Fox ニュースです。アメリカのいくつかの有名大学の調査から、大火山イエローストーンが、彼らの予測していた以上に早く噴火すると推測される、とのこと。そして、残念ながら…昨日の Fox ニュースで放送されていた、アメリカ合衆国内の著名大学の地質専門家の言葉を、今私は引用しているのですよ？彼らが言うには、アメリカ合衆国の大陸ほぼ全土が火山灰に覆われ、それによって「火山の冬」と呼ばれる火山雨がもたらされる。こう言った考えは国全体を麻痺させます。これを読んだ後、私が一人で考えていたら、主が示してくださったのは第一テサロニケ 5 章。何度も言いますが、第一テサロニケが直接、特にアメリカに向けられているとは、私は思っていません。ただ、

3 人々が、「平和だ。安全だ。」と言っているそのようなときに、突如として滅びが彼らに襲いかかります。ちょうど妊婦に産みの苦しみが臨むようなもので、それをのがれることは決してできません。

(第一テサロニケ 5:3)

と聞いたときに、私は一人で考えていたのです。それほど突然に起こり得るものとは一体何だろうか？それから、逃れたいのに逃れられないものとは？物凄く過激で、物凄く大きくて、ほんの一瞬で起こるもの。しかも、物凄く激しい。逃げたくても時間がなくて逃げられない。では、それほどの大惨事から逃れる事の出来ない世とは、どのような世でしょうか？それは、平和だ、安全だとばかり言って、嘘を信じ込まされている世でしょう。さらに、嘘を信じ込まされているだけでなく、ノアの時のように生きています。めとったり、嫁いだり、飲んだり、食べたり。周りを見てください。世は、これから起ころうとしている事には、全く無関心です。

私はツアーから戻ったばかりで、マイアミ、ニューヨークにいて、それからミネソタに行きました。ここではカンファレンスがあって、7000 人近くの前で 2 回講演しましたが、そのカンファレンス出席者の平均年齢は恐らく 60 代、63 歳ぐらいだったと思います。この世代は、聖書をよく知っているだけでなく、人生で何が大事かを理解しているのです。そして、主の戻りを期待することの大切さを理解しています。

それから、私はリバティー大学の「Stand for Israel (イスラエルのために立つ) クラブ」に招待されました。学生たちに、世界中で起こっている事、イスラエルや世界情勢を聞かせるのが目的で、もちろん聖書預言もです。総じて、彼らを、恐れさせるのではなく、彼らに備えをさせるのが目的でした。私は、リバティー大学の学部長とお会いする機会に恵まれました。彼は、長年世界中で聖書預言を教え続けていて、私はその事を特に、とても尊敬しています。それでも、学生たちがこれらの問題に対して、完全に無関心であることに、私は大変ショックを受けました。もっと正確に言えば、彼らのうち、携拳が何で、祝福された希望とは何か、大患難とは何かを理解している者はどれくらいいるのだろうかと思いました。彼らがそれを学んでいるのは、私も知っています。それでも、私がいくつかの授業の中で話した時に、その反応を見ていると、彼らは全く興味がない様でした。まるで、それほど重要ではないようで、私は胸が痛みました。若い世代が、今の時代と季節について、物凄く無関心で、無気力なのを見て、私は胸が張り裂けそうでした。聖書には、産みの苦しみとありますが、いったん陣痛が始まると、それはただ、どんどん強くなる一方で、そして、頻度がどんどん増していきます。逆戻りはしません。

私たちがここを出た時のみ、それは止むのです。出産が終わったときのみ、それは止むのです。それまでは、既に始まったものは…イスラエルがこの地に戻って以来、始まっていると私は思っていますが、それはただ強くなる一方です。敵がしているのは、我々が終点に近づけば近づくほど、内側からさらなる欺きが起こって、さらに多くの人々が聖書預言から離れて行っていると、私は思っています。私は物凄く驚きました。これがショックなのか何なのか、私には分かりません。世界でそういうことが起こっているのは知っていましたから。たぶん、あの場所では、もう少し期待できると思っていたのでしょう。でも、言っておきます。若い世代の中で物凄い無関心と、聖書の30%を占める聖書預言に関する文盲は、どんどん増大しています。時に私たちは、自分たちを責めても良いのではないかと思います。なぜかと言えば、聖書預言に携わる人の中には、あるまじき事ですが、大げさにし過ぎて、他の人々を恐れさせ、関わりたくないと思わせています。でも、言っておきます。イスラエルがかの地に戻ったのは事実です。その事だけでも、人によっては神が動いておられると理解し、目を開きます。それを除いても、世界中で起こっていることを見て、アメリカで起こっていることを見て、ヨーロッパで起こっていることを見て、中東でロシア、イラン、トルコ、シリアと起こっていることを見て、非常に近づいていることを、どうして否定できるでしょう。現在、起こっていることを見ると、私は胸が張り裂けそうです。人々はひざまずいて、主の戻りに備えていません。

次に、多くの人々が、患難前携挙を教える教師たちが、人々を、悪いことに対して備えをさせていない、として非難しています。言わせてもらいます。私は、人々を悪いことではなく、良いことに向けて備えさせます。聖書には次のようにあります。

1 …もしあなたがたが、キリストとともによみがえらされたのなら、上にあるものを求めなさい。そこにはキリストが、神の右に座を占めておられます。

(コロサイ 3:1)

これが私たちが考えるべき事であり、これが私たちが求めるべき事、私たちが望むべきこと、これが教会の祝福された希望、これが信者一人一人の希望です。考えてみてください。私は陰気くさい不吉な預言者ではありませんよ。言っておきますが、私は預言者ではありませんし。ただ、Fox ニュースが昨日…これはアメリカに限らず、世界中どこでも起こり得ることです。大火山がいつ噴火してもおかしくない、そして、それによってアメリカ合衆国の人口の半分以上が、一瞬にして消えてしまう。そして、聖書には、闇にいるもの、夜のもは逃げられないとあり、私たちは夜のものではなく、私たちが昼のものなら、それと同時に我々がここを出て行くという事はありませんか？私たちの知る人生が、明日で終わるという事はあり得ませんか？なぜ、我々がこの世の事を考えなければならないのでしょうか？上にあるものを思い、それに向けて自分自身を備える代わりに？花嫁が、花婿が迎えに来て、連れて行ってもらっている時、その花嫁が銀行口座の心配をしたり、庭が綺麗か汚いかとか、自分の父親や母親の用事をしているとか、花嫁が車が綺麗か汚いか心配しているとは思いません。花嫁は、自分の準備が出来ているかどうかを気にかけるのではないのでしょうか？花婿が来て、私を連れて行ってくれるなら、今、この瞬間にも、思いがけない時に来るなら。そして、彼が来て、私のために用意してくれた場所へ連れて行ってくれるなら、私は準備をしなければなりません。私は用意が出来ていなければならないのです。だから私たちは準備が出来ていなければならないと、私は思っています。こう言った破滅、

完全な破滅、突然の破滅は、聖書の第一テサロニケ5章に書かれていますが、突然に起こるのです。誰もが思っていない時に、いつでも起こり得るのです。それなら、あなたが救われること、主の所に行くという、究極の知識からあなたを阻んでいるのは何ですか？

中東では、物事が整ってきています。現在、物事は沸騰しています。皆さん、あまり耳にしていなくても、アメリカとロシアとの間の緊張感は、アメリカが援護している反政府軍が、ロシアの援護している者たちを叩きのめしている事実を巡って、どんどん高まっています。イランとアメリカの間、北朝鮮とアメリカの間にも緊張感が高まっています。アメリカは経済的な問題を抱えています。アメリカは、この大火山や地震がいつでも起こり得るという脅威にさらされています。様々な事が起こり得るのです。一瞬のうちに、実に多くの事が起こり得るのです。そして皆が、あなたに「平和だ。安全だ」と言おうとするなら、教会で、皆がふわふわしたことを教えているなら、あなたは本当に備えが出来ますか？あなたは本当に、胸に手を当てて、

「私は自分の主の主、王の王にお会いする準備が来ています。私は、私の創造主にお会いする準備が来ています」

と言えますか？問題は、それです。私が思うに、携挙の目的を理解しない限り、祝福された目的とは何かを、あなたが理解しない限り、…この希望がある者は、主の来られるのを心から待ち望む、と聖書には書いてあります。主の来られるのを心から待ち望むとは、待ちきれない、ということです。

「今、来てください！」

「今、連れて行ってください！」と。しかし、用意の出来ない人や、興味のない人は、備えをしていません。心から待ち望んでさえいません。私たちは、主の来られるのを心から待ち望んでいるべきで、用意が出来ている人が、主の来られるのを待ち望むのではないのでしょうか。

そこで、今日、私たち全員に問いたいのは、——ご覧の通り、私はとても疲れているので長くは話ませんが——私の質問は、

もし、大火山が明日噴火したとして、もしくは物凄い地震が、あるいは恐ろしいテロリストが人々を射殺し、あなたも巻き込まれたなら、あなたは自分が天国に行くに分かりませんか？あなたは、自分には永遠のいのちがあると分かりませんか？

神のところに行く道は、一つだけ。

永遠のいのちを得る道は、一つだけです。

イエスは言われました。

6 …「わたしが道であり、真理であり、いのちなのです。わたしを通してでなければ、だれひとり父のみもとに来ることはありません。」

(ヨハネ 14:6)

もし、今日あなたが、自分が救われているかどうか分からないなら、自分の内に聖霊が宿っているかどうか分からないなら、自分には用意が出来ているかどうか分からないなら、あなたの家族が備えが出来

ているかどうかばかりを考えないでください。あなたの用意が出来ていれば、あなたの家族も用意をするのです。もしあなたに用意が出来ておらず、あなた手本を示していないなら、なぜ彼らに用意が出来ていることを期待するのですか？自分を見て、自分自身に用意が出来ているかを確認してください。飛行機に乗ると、フライトアテンダントが安全指導を行います。機内の空気が薄くなると酸素マスクが下りてくると言い、まずはそのマスクを自分に着けなさい、と彼らは言います。そうすれば、他の人にも着けてあげることが出来るからです。あなたの顔にまず着けるのです。あなたが主の前に正しくあるか、確認しましょう。そうすれば、他の人にも着けることが出来るのです。

今日、私の祈りは、世界で起こっていることを見て、もしあなたに備えが出来ていないなら、今日があなたの救いの日となりますように。今日、正しい決断をされますように。今日、天でベルが鳴り、御使いたちがあなたの救いを喜びますように。

では祈りましょう。現在、スペインやスウェーデン、その他の場所、ヨーロッパで起こっていることについて、これから起こることについて、また改めてアップデートします。来る日に向けて。今、もっと大切なこと、私たちが何よりも気にかけるべきことは、あなたには用意が出来ているか。

お父様、心より感謝します。あなたの御言葉は真実です。そしてあなたは御言葉で私たちをきよめてください。お父様、あなたの御言葉を通して、私たちは理解しています。天の御国に入るためには、人は天から生まれなければなりません。人は、新しく生まれなければなりません。確かに、人は生まれ、そして、死ぬことが定められています。しかし問題は、イエスがニコデモに言われたように、天の御国に入るために私たちはいつ、どのようにすれば新しく生まれることが出来るのでしょうか。そこでお父様、お願いします。今、これを見ている人の中の誰かが、世界中で起こっている事、またその人の人生の中で、その人の心の中で、実際に起こっている格闘を通して、お父様、今日、彼らが決断しますように。イエスを主、救い主として信頼し、イエスが、その人の人生の船の支配者、船長となりますように。お父様、羊の皮を被った狼たちが、あなたの戻って来られるのを心から待ち望んでいる人々を、欺くことがないようにしてください。お父様、今一度、あなたの大きな御手と、あなたの大きなあわれみと、あなたの正しさを見せてください。約束された方は、確かに真実な方です。そして、その日が近づいていることが、私たちには見えています。お父様、あなたの御言葉、あなたの約束、あなたの真実、そしてその日が確かに近づいている事、私たちにはそれが見えることに感謝します。お父様、どうか今日、私たちの心を聖め、新しい聖い心をお与えください。私たちとあなたとの歩みを新しくしてください。お父様、これを見ている人の中に、これまでにイエスを自分の主、救い主として受け入れたことがなく、周囲の人の信仰に頼ってきた人がいるなら、今日、その人が救われますように。お父様、あなたが今されようとしていることに、先にお礼を申し上げます。あなたを賛美します。

これら全てを、この世に神の子羊として来られた方、現在はユダ族の獅子として、天におられる方、王の王、主の主としてこの世に戻って来られ、私たちとともに千年間統治される方の、他にはない、最も美しい御名前、イスラエルの聖なる方の御名、彼の兄弟イスラエルを愛される方、戻って来て、悪い者から救ってくださる方、そしてその御霊を注いでくださるかた、彼らを救い、倒れた幕屋を回復させ、

エルサレムのダビデの御座からまた再び彼らを統治される方、イエシュア、イエスの御名によって、お祈りします。

アーメン。

それから、皆さん全員にアロンの祝福を祈ります。

ヴェイシエメレハー

アドナーイ

イエヴァーレフハー

וְיִשְׁמְרֶךָ

יְהוָה

יְבָרְכֶךָ

..(主が)あなたを守られますように

主が

あなたを祝福し

ヴィーフネツカ

エーレーハー

パーナーヴ

アドナーイ

ヤーエール

וְיִתְנֶךָ

אֵלֶיךָ

פְּנֵי

יְהוָה

יָאֵר

..(主が)あなたを恵まれますように

あなたに(向けて) 御顔を

主が

照らし

シャーローム

レハー

ヴェヤーセーム

エーレーハー

パーナーヴ

アドナーイ

イッサー

שְׁלוֹם

לְךָ

וְיִשֶׁם

אֵלֶיךָ

פְּנֵי

יְהוָה

יִשָּׂא

平安を

あなたに (主が)賜るように

あなたに(向けて) 御顔を

主が

上げて

(引用：牧師の書齋 <http://meigata-bokushin.secret.jp/>)

24 主があなたを祝福し、あなたを守られますように。

25 主が御顔をあなたに照らし、あなたを恵まれますように。

26 主が御顔をあなたに向け、あなたに平安を与えられますように。

(民数記 6:24~26)

シャローム。皆さん、ありがとうございます。God bless you!

主を受け入れた人がいますね。全身で感じます。たくさんの方が、今回初めて主を受け入れました。住んでいる場所によって違いますが、今が救いの朝、または夜。今こそ、主に対して真剣になる時、今こそ、御父の仕事に勤しむ時、教会に繋がり、御言葉を宣べ伝え、人々に福音を伝える時、そして、自分が正しい事を行っているか確認する時です。

皆さん、ありがとうございます。さらに詳細をアップデートします。今日は、救いに目を向けるように、聖霊の導きを感じたのです。他を期待していた人には申し訳ありません。今日は、これを聖霊に導かれたと感じましたから。実りがあったはずですが、これこそが、今夜私が伝え得た、どんな情報よりも重要なことだと、私は感じています。ありがとうございます。God bless you! 先ほども言いましたが、YouTubeチャンネルについて、私たちが所有しているのは「Behold Israel (ビホールドイスラエル)」だけです。それ以外は、他の誰かが私たちの動画を上げているだけです。Behold Israel を登録してください。Instagramでは、現在、初の almi ツアーを引率中で、通常のツアーでは見られないような所を案内しています。Instagramは一語「beholdisrael」です。フォローして、今朝始まった

ばかりのこのツアーの写真を見てください。それから、ニュースレターはウェブサイトからご登録ください。フェイスブックでも、フォローと、「いいね！」をお願いします。「Behold Israel」です。

ありがとうございます。God bless you!

アプリストアから無料アプリをダウンロードしてくださいね。

ありがとうございます。God bless you! さようなら！

メッセージ by Amir Tsarfati/Behold Israel : <http://beholdisrael.org/>